



# ボランティア紹介リレー

第12回

今回は、『一宮点訳サークルききょう』からの紹介で、『手話サークル(夜の部)』をご紹介します。

【活動日】毎週金曜日 午後7時～9時  
 【活動場所】社会福祉協議会大和事務所  
 【会員数】18名  
 【その他】手話未経験者でも入会できます

## 主な活動内容は？

手話を通して聴覚障害のある方とコミュニケーション・交流を行っています。

- ・手話技術の向上を目指して勉強
- ・ヤングフェスティバルで手話コーラス等の披露
- ・バーベキュー等のイベントを企画して親睦を深める
- ・社会福祉協議会からの依頼で、各種事業へ協力

## 活動を通じて感じたこと嬉しかったことは？

聴覚障害のある方とコミュニケーションがとれるようになり信頼関係が築けたときは、勉強して良かったと思えました。手話は聴覚障害のある方の言語なので、伝わった時は、お互いにとても嬉しくなります。

## 活動している方の声

- ・アットホームな雰囲気の中で楽しく活動しています。丁寧に教えてもらえるので安心です。
- ・学んだ手話を孫に教えることが楽しみになりました。
- ・このサークルは、手話に興味のある仲間と会える大切な場所です。

## 市民の皆様へひとこと

一緒に活動してくれる仲間を募集しています。また、市内には他にもたくさんの手話サークルがあります。活動場所や時間等がそれぞれ違いますので、手話に興味のある方は社会福祉協議会へ相談してください。

## 取材を終えて

サークル活動の始まりは昭和40年代とのことであり、今後もこの素晴らしい活動の歴史を積み重ねていただきたいと思います。



手話の勉強中



ヤングフェスティバルで披露した手話コーラスの思い出



サークルの活動を年表で振り返りました。

## おあめふくしの本

# ラブリー オールド ライオン おじいちゃん、わすれないよ

ジュリア・ジャーマン / 作 スーザン・バーレイ / 絵 こだまともこ / 訳 フレーベル館



図書館で借りることができます。

レニーのおじいちゃんは、森の動物たちの王さま。かしくてやさしい王さまライオンでしたが、ある日、すごろくのやりかたも孫のレニーの名前も忘れてしまい…。「わすれんぼう」になってしまったおじいちゃんのためにレニーがしたことは？

“認知症”になったおじいちゃんとそれを認めてあたたかく支える孫と友人たち。“老い”や“認知症”といった誰にでもいずれは訪れる問題について、子どもにもやさしく語りかけるお話です。